

第27回 高齢者排泄ケア講習会

日時：平成23年5月14日(土) 15:00～17:00

場所：アクア博多 3階 A会議室

福岡市博多区中洲 5-3-8 ※裏面地図をご参照ください

参加費：1,000円 ※事前申込が必要です

【申込方法】

■ 必要事項①所属施設名・住所（施設に所属しなければご自宅の住所で結構です）②氏名（ふりがな）③電話番号④「第27回講習会受講希望」と明記のうえ、ハガキもしくはFAXにて下記事務局までお申込ください。申込締切は平成23年5月6日(金)です(当日消印有効)。5月10日(火)までに先着100名様へ入場券を送付します。入場券がお手元に届かない場合はお申込みが受け付けられておりませんので、下記事務局までご連絡ください。

■ 当委員会ホームページ（<http://fukuokahaisetsu-net.org/>）でも申込を受け付けておりますので、ぜひご覧ください。

■ 締切日以降は、お電話にて直接お問合せください。締切日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。

■ お申込によりご提供いただく個人情報は、講座出欠および以外の目的で使用されることはありません。

教育講演 プログラム

【開会の挨拶&座長】 特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長
薬院ひ尿器科病院 院長 宮崎 良春 先生

「おむつの使い方」 原三信病院 看護師 真矢 正代 さん
～講師からのコメント～

排泄介助においてやむを得ずおむつを使用すること多いと思います。しかし、現在おむつは多種多様で使用方法も多様化してきています。おむつについて知らないまま画一的に使用していることはありませんか？日ごろ使用しているおむつの上手な利用方法についてもう一度考えてみましょう。

「尿路感染症：如何に予防するか？」

産業医科大学泌尿器科 教授 松本 哲朗 先生

～講師からのコメント～

排泄管理上、尿路感染症の予防は極めて重要です。特に、高齢者における尿路感染症の原因菌は、色々な抗菌薬に耐性のことが多く、治療上の大きな問題点となっています。尿路感染症の原因菌では、ESBL（器質拡張型ベータラクタマーゼ）産生菌、カルバペネム系薬剤を分解するカルバペネマーゼ産生菌などが増加しています。また、MRSA、VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）などの耐性菌も増加してきました。さらに、キノロン耐性菌の増加も大きな問題点です。このような耐性菌の増加には、種々の原因による院内感染や施設内での流行が関与しています。特に、高齢者施設でのオムツ管理等の問題点が大きいと思われます。一方、高齢者における尿路感染症の予防には、種々の方法が試みられておりますが、名案が無いのも現実です。我々の行ったクランベリージュースの検討成績などもご披露したいと思います。ご参加の皆様の参考になれば幸いです。

【閉会の挨拶】 特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長
原三信病院 副院長 山口 秋人 先生

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会
大鵬薬品工業株式会社・グラクソ・スミスクライン株式会社
後援：福岡市泌尿器科医会・福岡市医師会（予定）

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812

～ 会場までのアクセス & マップ ～

電 車

福岡市営地下鉄空港線「中洲川端駅」(2 番出口) から徒歩 2 分

「福岡空港駅」から「中洲川端駅」まで 9 分

「博多駅」から「中洲川端駅」まで 3 分

「天神駅」から「中洲川端駅」まで 1 分

バ ス

西鉄バス「中洲」から徒歩 2 分

西鉄バス「東中洲」から徒歩 1 分

